

株式会社亀田屋酒造店の譲受けに関するお知らせ

昭和コンクリート工業株式会社の100%子会社である昭和産業株式会社（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長 村瀬大一郎）は、平成30年4月3日、株式会社亀田屋酒造店（本社：長野県松本市、代表取締役社長 竹本祐子）の酒造事業資産のすべてを譲受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 事業譲受の理由

昭和産業株式会社は、長野県松本市を中心に長野県内3カ所に生コン工場があり、木曾郡木曽町でホームセンターも運営しています。

株式会社亀田屋酒造店は、明治2年（1869年）創業の老舗で「アルプス正宗」「亀乃世」が看板商品ですが、後継者不足により譲渡先を探していました。

昭和グループでは、食をキーワードにしたブランディングによる企業価値向上、多角経営を目指しており、グループ会社の昭和商事株式会社やショーワトラベルサービスを使って、日本酒の海外販売や国内酒蔵見学、訪日外国人誘致など、グループ全体のシナジー効果も期待できると考え、株式会社亀田屋酒造店の運営を決定しました。

2. 株式会社亀田屋酒造店について

会社名：株式会社亀田屋酒造店

本社：長野県松本市

代表者：代表取締役社長 村瀬大一郎

尚、竹本祐子氏は、当社顧問となります。



ホームページ <http://kametaya.co.jp/>